

- はじめに _____ P 1
- 安全にご使用いただくために _____ P 3
- パーツリスト _____ P 5
- 本体を固定する前に _____ P 6
- 各部名称 (Type-P・S) _____ P 7
- 操作方法と機能説明 (Type-P・S) _____ P 8
- 各部名称 (Type-A) _____ P 9
- 操作方法と機能説明 (Type-A) _____ P 10
- トラブルシューティング _____ P 12
- サービス (修理) を依頼される前に _____ P 14

安全にご使用くださいのために

☆必ずお読み下さい



- ☆SHC本体、専用ハーネスを取付ける際、ハンドルやシフトレバー、ペダル、その他運転の妨げになる様な取付けはおやめ下さい。事故の原因となり大変危険です。
- ☆運転者が運転中に、本製品の操作を行うことは絶対にしないでください。大変危険です。



- ☆車高を下げた状態（最低地上高9cm以下）で、一般公道（道路交通法適用道路）を走行することは法律（道路運送車両法）によって禁じられています。絶対にしないでください。



☆本製品の分解や改造は、絶対にしないで下さい。故障や事故の原因となりません。お客様が分解や改造を行った場合保証期間内であっても無償修理を行えなくなります。

☆本体に強い衝撃を与えないでください。取付け時等の落下にご注意下さい。

☆本体を直射日光の当る場所や熱のこもる場所、ヒーターの吹き出し口の近くに設置しないでください。ケースの変色、変形、製品の誤作動、故障の原因となります。また、ケースのスリット部分をふさがらないようにしてください。

☆車高センサーのロッドを調整し、車高を変化させている車輻での本製品のご使用は誤作動、車輻故障の原因となります。必ずデイトラー等でロッドを基準値に調整し、ノーマル車高に戻してから取付けてください。

☆本製品は、ノーマル車輻を元に設計されています。純正タイヤ、ホイール以外ワイドタイヤ、インドアップホイール等を装着した車輻、または、スーパーサタによりワイドトレッド化された車輻には絶対にご使用しないでください。タイヤと車輻の接触による事故や、車輻の破損、損傷の恐れがあります。

☆車高を下げた状態で走行すると、サスペンションに負担がかかりサスペンションの寿命が縮まります。また、段差や急な坂道、わだち、悪路等で車輻腹部やスポイラー等が地面に接触して破損する恐れがあります。

☆本製品を使用しての事故や車輻故障、破損、違法行為等について、当社では一切責任を負いません。

4/12

パーツリスト

お取り付けの前に、不足部品がないかご確認下さい。

- SHC本体 1台
- 本体取付ステー 1個
- 本体取付用ネジ 2個
- ステー取付用ネジ 2個
- ケースラバー 2個
- ユーザーズガイド 1部
- アンケートカード・製品保証書 1部

本体を圍定する前に

☆必ずお読み下さい

- ①専用ハーネスの12ピン・16ピンコネクターを、SHC本体背面ハーネス接続コネクターに、しっかり差し込みます。バッテリーを接続してから、エンジンを始動して下さい。
 - ②車輛のエアサス（アクティブサス）のチェックランプが、“点滅”していないことを確認し、SHC本体のPOWERスイッチをONにして下さい。
 - ③SHC本体のPOWERスイッチをONにした後、再度車輛のエアサス（アクティブサス）のチェックランプが、“エラー”を表示していない事を確認して下さい。
 - ④③でエラー表示している場合、エンジンを切りバッテリーのマイナス端子をはずし、ハーネスが正しく、しっかり接続してあるか確認して下さい。
- ◆正常に作動しない場合は、当社までお問い合わせ下さい。
- ④フロント及びリアの車高調整スイッチ（ボリューム）をLOW側（右側）に廻し車高が変化する事を確認して下さい。車高が変化しない場合はP12のトラブルシューティングを参照して下さい。

操作方法と機能説明

Type-P Type-S

POWERスイッチ

POWERスイッチONで車高設定モニターが点灯し車高調整スイッチにより、フロント、リアの車高調整が可能になります。
POWERスイッチOFFで強制的にノーマルに復帰します。

フロント車高調整スイッチ

POWERスイッチONの時にフロントの車高を9段階で調整します。
(右に廻すと車高が下がります)

リア車高調整スイッチ

POWERスイッチONの時にリアの車高を9段階で調整します。
(右に廻すと車高が下がります)

フロント・リア車高設定モニター

POWERスイッチONの時にフロント及びリアの車高調整スイッチで設定されているレベルを表示しています。
(現在の車高を表示するモニターではありません)

ハーネス接続コネクタ

車種別専用ハーネス (DHC共通ハーネス) を接続します。

6/12

2/12

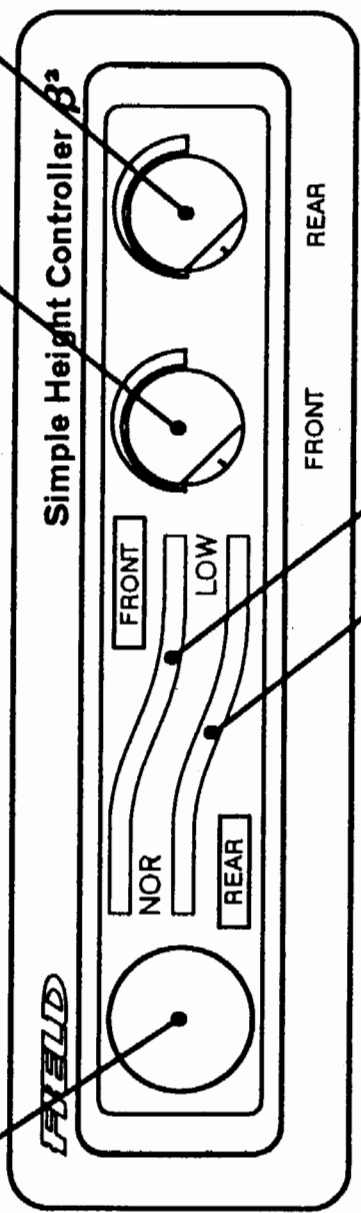
Type-P Type-S

各部名称

POWERスイッチ

フロント車高調整スイッチ

リア車高調整スイッチ

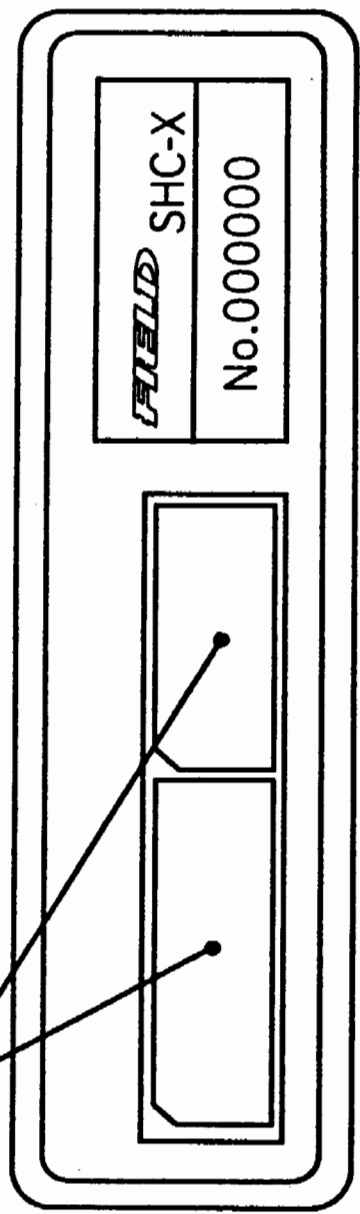


前面

フロント車高設定モニター

リア車高設定モニター

ハーネス接続コネクター



背面

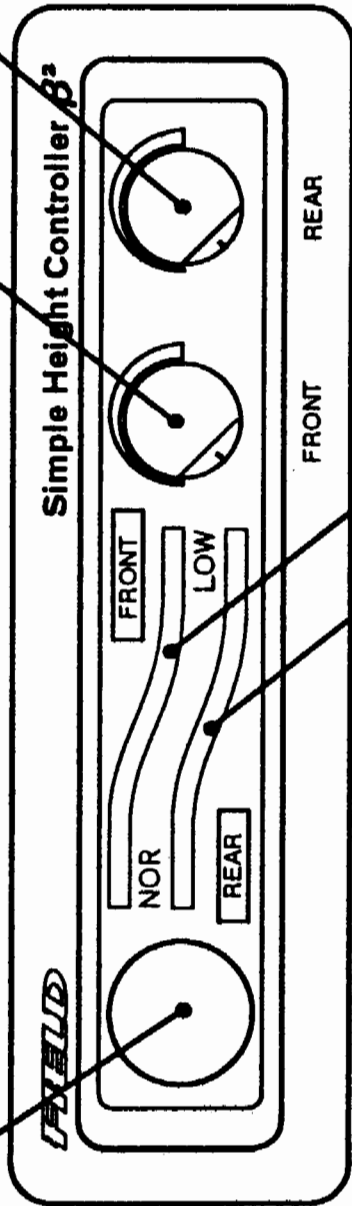
各部名称

Type-A

POWERスイッチ

フロント車高調整ボリューム

リア車高調整ボリューム



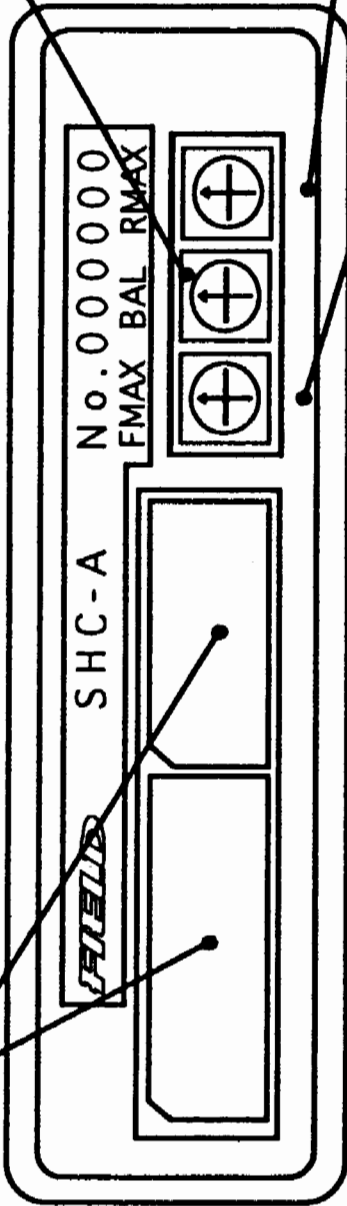
前面

フロント車高設定モニター

ハーネス接続コネクター

リア車高設定モニター

フロント左右バランスボリューム



背面

リアMAX調整ボリューム

フロントMAX調整ボリューム

操作方法と機能説明

Type-A (前面)

POWERスイッチ

POWERスイッチONで車高設定モニターが点灯し車高調整ポリュームにより、フロント、リアの車高調整が可能になります。
POWERスイッチOFFで強制的にノーマルに復帰します。

フロント車高調整ポリューム

POWERスイッチONの時にフロントの車高を無段階で調整します。
(右に廻すと車高が下がります)

リア車高調整ポリューム

POWERスイッチONの時にリアの車高を無段階で調整します。
(右に廻すと車高が下がります)

フロント・リア車高設定モニター

POWERスイッチONの時にフロント及びリアの車高調整ポリュームで設定されているレベルを表示しています。
(現在の車高を表示するモニターではありません)

次ページへ続く

操作方法与機能説明

Type-A (背面)

フロントMAX調整ボリューム

POWERスイッチONの時フロント車高調整ボリュームの最大下げ幅の調整が出来ます。
(右回転⇨DOWN、左回転⇨UP)

リアMAX調整ボリューム

POWERスイッチONの時リア車高調整ボリュームの最大下げ幅の調整が出来ます。
(右回転⇨DOWN、左回転⇨UP)

フロント左右バランスボリューム

POWERスイッチONの時フロントの左右バランスの微調整が出来ます。
(右回転⇨右下がり、左回転⇨左下がり)

ハーネス接続コネクター

車種別専用ハーネス (DHC共通ハーネス) を接続します。

1/12

トラブルシューティング

症状	予想される原因	対処方法
キーをONにしても電源が入らない。	専用ハーネスが正しく接続されていない。 専用ハーネスが断線している。	ハーネスを正しく接続して下さい。 当社までお問い合わせ下さい。
キーをOFFにしても電源がきれない。	アタターマイマーが作動している。	UZS141系マジエスタ、UZZ31ソアラ、UCF11系セルシオ、インフイニティ、プレジデント等は、アタターマイマー機能が付いています。約3分後に自動的に電源が切れます。
左右の車高の高低が違ふ。	左右バランス調整ボリュウムが合っていない	左右バランスボリュウムを調整して下さい。また、エアサス（アクティブサス）の特性上左右で1cm～2cm程度誤差が生じる場合があります。
車高が変化しない。	エアサスコンピューターが強制的に制御を中止している。	バッテリーのマイナス端子をはずしてしばらく放置してから再度試して下さい。また、変化する場合は特性上変化しない場合があります。走行するが、ドアを数回開閉して下さい。

次ページへ続く

12/12

トラブルシューティング

(続き)

症 状	予想される原因	対処方法
フロントまたはリアしが車高が下がらない。	車輛のセンサーロッドが基準値に設定されていない。	ディーラー等でセンサーロッドを基準値に調整して下さい。
メーターパネルのインジゲーターが点滅する。	専用ハーネスが正しく接続されていない。	ハーネスを正しく接続して下さい。
車高が上がったまま下がらない。	専用ハーネスが断線している。	当社までお問い合わせ下さい。
車高が上がったまま下がらない。	センサー故障 ハーネス断線 コネクタ-接触不良	ディーラーにご相談下さい。 バッテリーのマイナス端子をはずし、しばらく放置した後コネクタ-が正しく接続されているか確認して下さい。
車高が上がったまま下がらない。	センサー故障 エアサスホース抜け ハーネス断線 コネクタ-接触不良	ディーラーにご相談下さい。 バッテリーのマイナス端子をはずし、しばらく放置した後コネクタ-が正しく接続されているか確認して下さい。